

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2005-297444(P2005-297444A)

【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2004-119253(P2004-119253)

【国際特許分類】

**B 41 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月2日(2007.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を前記複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置であって、

該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、

前記ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、前記ヘッドホルダの前記所定方向における位置を固定する固定手段と、を備えており、前記固定手段は、前記インクジェット記録装置の電源をONする前の状態で、前記ヘッドホルダの固定及び解除を切り換え可能に構成されていることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項2】

前記固定手段は、前記ヘッドホルダが固定されているか否かを検出手段を備え

前記インクジェット記録装置の電源がONされたときに前記検出手段によって前記ヘッドホルダが固定されていることを検出した場合、ユーザに通知すると共に前記移動手段による前記ヘッドホルダの移動を禁止する移動禁止手段を更に備えることを特徴とする請求項1に記載のインクジェット記録装置。

【請求項3】

前記固定手段は、前記インクジェット記録装置に設けられた開閉可能なフロントカバーを開けたときに、操作可能な位置に設けられていることを特徴とする請求項1又は2に記載のインクジェット記録装置。

【請求項4】

インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を前記複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置であって、

該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、

前記ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、前記ヘッドホルダの前記所定方向における位置を固定する固定手段と、を備えており、前記固定手段は、前記ヘッドホルダが固定されているか否かを検出手段を備え

前記インクジェット記録装置は、前記検出手段によって前記ヘッドホルダが固定されて

いることを検出した場合、ユーザに通知すると共に前記移動手段による前記ヘッドホルダの移動を禁止する移動禁止手段を備えることを特徴とするインクジェット記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記目的を達成するために本発明の一態様としてのインクジェット記録装置は、インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を前記複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置であって、

該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、

前記ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、前記ヘッドホルダの前記所定方向における位置を固定する固定手段と、を備えており、前記固定手段は、前記インクジェット記録装置の電源をONする前の状態で、前記ヘッドホルダの固定及び解除を切り換え可能に構成されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

すなわち、本発明では、インクを吐出する記録ヘッドを複数有し、記録媒体を複数の記録ヘッドに対して相対的に移動させて記録を行なうインクジェット記録装置において、該複数の記録ヘッドを保持するヘッドホルダと、ヘッドホルダを所定方向における複数の位置のいずれかに移動させる移動手段と、ヘッドホルダの所定方向における位置を固定する固定手段と、を設け、前記インクジェット記録装置の電源をONする前の状態で、ヘッドホルダの固定及び解除を切り換え可能に固定手段を構成する。